

## シリコンスプレー

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 10/19/2020  
9.2 12/11/2020 374463-00006 初回作成日: 05/16/2012

---

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : シリコンスプレー

製品コード : 0893 221

## 供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : Wuerth Japan Co., Ltd.  
MT Building

住所 : 33 Sanmaicho, Kanagawa-ku  
Yokohama, Kanagawa 221-0862

電話番号 : 045-488-4186

電子メールアドレス : prodsafe@wuerth.com

緊急連絡電話番号 : 045-534-4940

## 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 保存料  
潤滑剤

## 2. 危険有害性の要約

## 化学品の GHS 分類

エアゾール : 区分 1

皮膚腐食性/刺激性 : 区分 2

特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : 区分 3

水生環境有害性 短期 (急性) : 区分 2

水生環境有害性 長期 (慢性) : 区分 2

## GHS ラベル要素

## シリコンスプレー

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 10/19/2020  
9.2 12/11/2020 374463-00006 初回作成日: 05/16/2012

絵表示又はシンボル



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: H222 極めて可燃性の高いエアゾール。  
H229 高压容器：熱すると破裂のおそれ。  
H315 皮膚刺激。  
H336 眠気又はめまいのおそれ。  
H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

注意書き

: **安全対策:**  
P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。  
P211 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。  
P251 使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。  
P261 スプレーの吸入を避けること。  
P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。  
P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。  
P273 環境への放出を避けること。  
P280 保護手袋を着用すること。

**応急措置:**  
P302 + P352 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。  
P304 + P340 + P312 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。  
P332 + P313 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。  
P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。  
P391 漏出物を回収すること。

**保管:**  
P405 施錠して保管すること。  
P410 + P412 日光から遮断し、40 °C以上の温度にばく露しないこと。

**廃棄:**  
P501 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

## GHS 分類に該当しない他の危険有害性

重要な徴候及び想定される非常事態の概要 : 酸素に取って代る可能性があり、また急速に窒息させる可能性があります

## 3. 組成及び成分情報

## シリコンスプレー

版番号 9.2      改訂日: 12/11/2020      整理番号: 374463-00006      前回改訂日: 10/19/2020  
 初回作成日: 05/16/2012

化学物質・混合物の区別 : 混合物

## 成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	官報公示整理番号
ブタン	106-97-8	>= 40 - < 50	2-4
ナフサ（石油）、水素化処理軽質	64742-49-0	>= 25 - < 30	9-1689
プロパン	74-98-6	>= 10 - < 20	2-3
イソブタン	75-28-5	>= 1 - < 10	2-4
イソプロピルアルコール	67-63-0	>= 1 - < 10	2-207
ヘプタン酸 2-プロペニル	142-19-8	>= 0.0002 - < 0.0025	2-759
カンフェン	79-92-5	>= 0.0002 - < 0.0025	4-613

## 4. 応急措置

- 一般的アドバイス : 事故の場合や、気分がすぐれないときは直ちに医者 の 診察 を 受ける。  
 症状が長引く場合、または疑問がある場合は、医師の指示を受ける。
- 吸入した場合 : 吸い込んだ場合、新鮮な空気 の 場所 へ 移動 する。  
 症状が現れる場合には医療機関で診察を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 接触した場合、直ちに多量の水で少なくとも 15 分間皮膚を  
 洗い流しながら、汚染した衣服と靴を脱ぐ。  
 医療処置を受ける。  
 再使用前に衣服を洗う。  
 靴を再使用する前に完全に洗う。
- 眼に入った場合 : 予防措置として、水で眼を洗浄する。  
 刺激があり継続する場合には医療機関で診察を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 飲み込んだ場合、無理に吐かせない。  
 症状が現れる場合には医療機関で診察を受ける。  
 水で口をよくすすぐ。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 皮膚刺激。  
 眠気又はめまいのおそれ。
- 応急措置をする者の保護 : 救命救急要員は自らの安全に注意を払い、推奨されている保  
 護衣を使用すること。曝露の可能性がある場合は、項目 8 の

## シリコンスプレー

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 10/19/2020
9.2	12/11/2020	374463-00006	初回作成日: 05/16/2012

適切な個人保護具を参照のこと（項目 8 を参照）。

医師に対する特別な注意事項： 支持療法および対症療法を受けること。

## 5. 火災時の措置

- 適切な消火剤： 水噴霧  
耐アルコール泡消火剤  
二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）  
粉末消火剤
- 使ってはならない消火剤： 大型棒状の水
- 特有の危険有害性： かなりの距離にわたり逆火が考えられる。  
蒸気は空気と混合して爆発性になることがある。  
燃焼生成物への曝露は健康に害を及ぼす場合がある。  
蒸気圧が高いため温度が上昇すると容器が破裂する危険がある。
- 有害燃焼副産物： 炭素酸化物  
ケイ素酸化物
- 特有の消火方法： 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。  
未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。  
安全であれば未損傷コンテナを火災領域から離す。  
区域から退避させること。
- 消火を行う者の保護： 火災時には、自給式呼吸器を着用する。  
保護具を使用する。

## 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置： 安全な場所に避難する。  
付近の発火源となるものを取り除く。  
周囲を換気する。  
保護具を使用する。  
安全な取り扱いのアドバイス（項目 7 を参照）や、個人保護具の推奨事項に準拠（項目 8 を参照）。
- 環境に対する注意事項： 環境への放出を避けること。  
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。  
広範囲に広まるのを防ぐ（封じ込めまたはオイルバリアなどによる）。  
汚染された洗浄水を保管し、処分する。  
流出が著しく回収できない場合は、地方自治体に通報する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材： 防爆用工具を使用しなければならない。  
不活性な吸収材で吸収させる。

## シリコンスプレー

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 10/19/2020
9.2	12/11/2020	374463-00006	初回作成日: 05/16/2012

ガス／蒸気／ミストを水スプレージェットで抑える（除去する）。

多量にこぼれた場合、防液堤を築く等の適切な封じ込め手段を講じて、広がらないようにすること。防液堤に使用した資材をポンプで吸い上げることができる場合には、回収した物質を適切な容器内に保管する。

漏洩物質を適切な吸収剤で除去すること。

本製品を放出、廃棄する際には、各地方自治体および国の規則に従って処理すること。その放出に使用された物質についても同様である。どの規則が適用されるかを確認する必要がある。

本 SDS の項目 13 および 15 において、地方自治体および国の法規制の記載あり。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策 : ばく露防止及び保護措置の項の設備対策を参照。

安全取扱注意事項 : 皮膚や衣服に付けない。  
スプレーの吸入を避けること。  
飲み込まない。  
眼との接触を避ける。  
取扱い後は皮膚をよく洗うこと。  
職場曝露調査の結果に基づき、産業性の衛生および安全性の実行規定に従い取り扱うこと  
熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。  
静電気放電に対して予防処置手段をとること。  
漏れや廃棄物を防止し、環境への放出を最小限にするよう注意する。  
裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。

接触回避 : 酸化剤

衛生対策 : 通常の使用中に化学物質へのばく露の可能性がある場合は、作業場所の近くにアイフラッシングシステムおよび安全シャワーを設置してください。  
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。  
汚染された衣服は再使用する前に洗濯すること。

### 保管

安全な保管条件 : 施錠して保管すること。  
涼しい、換気の良い場所で保管する。  
各国の規定に従って保管する。  
使用後でも穴を開けたり燃やさないでください。  
涼しいところに置き、日光から遮断すること。

## シリコンスプレー

版番号 9.2      改訂日: 12/11/2020      整理番号: 374463-00006      前回改訂日: 10/19/2020  
初回作成日: 05/16/2012

混触禁止物質 : 次の製品種類といっしょに保管しない:  
酸化性固体  
酸化性液体

推奨された保管温度 : 15 - 30 ° C

保管期間 : 24 ヶ月

安全な容器包装材料 : 適さない材質: 知見なし。

## 8. ばく露防止及び保護措置

## 作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 許容濃度	出典
ブタン	106-97-8	OEL-M	500 ppm 1,200 mg/m <sup>3</sup>	日本産業衛生学会 (許容濃度)
		STEL	1,000 ppm	ACGIH
ナフサ (石油)、水素化処理軽質	64742-49-0	OEL-M (ミスト)	3 mg/m <sup>3</sup>	日本産業衛生学会 (許容濃度)
	詳細情報: 発がん以外の健康影響を指標として許容濃度が示されている物質。III. 発がん性分類の前文参照, 発がん物質, 「第1群」はヒトに対して発がん性があると判断できる物質である。この群に分類される物質は, 疫学研究からの十分な証拠がある。			
イソブタン	75-28-5	OEL-M	500 ppm 1,200 mg/m <sup>3</sup>	日本産業衛生学会 (許容濃度)
		STEL	1,000 ppm	ACGIH
イソプロピルアルコール	67-63-0	ACL	200 ppm	安衛法 (管理濃度)
		OEL-C	400 ppm 980 mg/m <sup>3</sup>	日本産業衛生学会 (許容濃度)
		TWA	200 ppm	ACGIH
		STEL	400 ppm	ACGIH

## 生物学的職業暴露限度

成分	CAS 番号	対象物質	生物学的試料	試料採取時期	許容濃度	出典
イソプロピルアルコール	67-63-0	アセトン	尿	週の後半の作業終了時	40 mg/l	ACGIH BEI

設備対策 : 作業場における曝露濃度を最低限に抑えること。

## シリコンスプレー

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 10/19/2020
9.2	12/11/2020	374463-00006	初回作成日: 05/16/2012

局所換気を行い使用する。

**保護具**

呼吸用保護具 : 適切な局所排気装置が利用できない場合、またはばく露評価で推奨ガイドラインの範囲外のばく露が示された場合は、呼吸保護器具を使用しましょう。

フィルタータイプ : 自給式呼吸器

**手の保護具**

材質 : ニトリルゴム

破過時間 : > 480 min

手袋の厚さ : < 0.45 mm

備考 : 危険物質の濃度や量により、作業場に合った化学物質防護手袋を選ぶこと。特殊作業に使用する上記の手袋の耐化学物質性を手袋の製造元に問い合わせることを推奨する。休憩前や終業時には手を洗う。

眼の保護具 : 次の個人保護具を着用する :  
保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具 : 化学的耐性データおよび局所における曝露可能性の評価に基づいて適切な保護衣を選択すること。  
次の個人保護具を着用する :  
不浸透性の保護衣（手袋、前掛け、長靴など）を使用することで皮膚への接触を避ける。

**9. 物理的及び化学的性質**

物理状態 : 液化ガスを含むエアゾール

色 : 無色

臭い : 特徴的

臭いのしきい(閾)値 : データなし

融点/凝固点 : データなし

沸点又は初留点及び沸騰範囲 : 非該当

可燃性（固体、気体） : 極めて可燃性の高いエアゾール。

## シリコンスプレー

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 10/19/2020
9.2	12/11/2020	374463-00006	初回作成日: 05/16/2012

---

## 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : 12.0 % (V)

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : 1.6 % (V)

引火点 : -0.98 ° C

分解温度 : データなし

pH : 物質/混合物は (水に対して) 不溶性です

蒸発速度 : 非該当

自然発火温度 : 200 ° C

## 粘度

動粘度 (動粘性率) : 非該当

## 溶解度

水溶性 : 不溶

n-オクタノール／水分配係数 : 非該当  
(log 値)

蒸気圧 : 1,965.08 mbar (50 ° C)

## 密度及び／又は相対密度

密度 : 0.61 g/cm<sup>3</sup> (20 ° C)

相対ガス密度 : 非該当

爆発特性 : 非爆発性

酸化特性 : 本製品は酸化性物質としては分類されない。

## 粒子特性

粒子サイズ : 非該当

---

**10. 安定性及び反応性**

反応性 : 反応性危険としては分類されない。

化学的安定性 : 通常の状態では安定。

危険有害反応可能性 : 極めて可燃性の高いエアゾール。  
蒸気は空気と爆発性混合物を形成することがある。



## シリコンスプレー

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 10/19/2020
9.2	12/11/2020	374463-00006	初回作成日: 05/16/2012

蒸気圧が高いため温度が上昇すると容器が破裂する危険がある。  
強い酸化剤と反応することがある。

避けるべき条件 : 熱、炎、火花。  
混触危険物質 : 酸化剤  
危険有害な分解生成物 : 危険有害な分解生成物は知られていない。

**11. 有害性情報**

可能性のある暴露経路の情報 : 吸入  
皮膚接触  
摂取  
眼に入った場合

**急性毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****ブタン:**

急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット): 658 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 蒸気

**ナフサ (石油)、水素化処理軽質:**

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg

急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット): > 5.6 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 蒸気  
方法: OECD 試験ガイドライン 403  
アセスメント: この物質または混合物は急性の吸入毒性は無い。

急性毒性 (経皮) : LD50 (ウサギ): > 2,000 mg/kg  
アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。

**プロパン:**

急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット): > 800000 ppm  
曝露時間: 15 min  
試験環境: 気体

**イソブタン:**

## シリコンスプレー

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 10/19/2020  
9.2 12/11/2020 374463-00006 初回作成日: 05/16/2012

---

急性毒性（吸入） : LC50 (マウス): 260200 ppm  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 気体

**イソプロピルアルコール:**

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg

急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): > 25 mg/l  
曝露時間: 6 h  
試験環境: 蒸気

急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): > 5,000 mg/kg

**ヘプタン酸 2-プロペニル:**

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): 218 mg/kg

急性毒性（吸入） : 急性毒性推定値: 3 mg/l  
試験環境: 蒸気  
方法: 専門家の判断

急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): 810 mg/kg

**カンフェン:**

急性毒性（経口） : LD50 (マウス): > 5,000 mg/kg

**皮膚腐食性/刺激性**

皮膚刺激。

**成分:****ナフサ（石油）、水素化処理軽質:**

種 : ウサギ  
方法 : OECD 試験ガイドライン 404  
結果 : 皮膚刺激性

**イソプロピルアルコール:**

種 : ウサギ  
結果 : 皮膚刺激なし

**ヘプタン酸 2-プロペニル:**

種 : 再生ヒト表皮 (RhE)  
方法 : 理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, B. 46

結果 : 皮膚刺激なし

**カンフェン:**

## シリコンスプレー

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 10/19/2020  
9.2 12/11/2020 374463-00006 初回作成日: 05/16/2012

---

種 : ウサギ  
方法 : OECD 試験ガイドライン 404  
結果 : 皮膚刺激なし

**眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****ナフサ（石油）、水素化処理軽質:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼への刺激なし  
方法 : OECD 試験ガイドライン 405

**イソプロピルアルコール:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼への刺激、21 日以内に回復

**ヘプタン酸 2-プロペニル:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼への刺激なし  
方法 : OECD 試験ガイドライン 405

**カンフェン:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼への刺激、7 日以内に回復  
方法 : OECD 試験ガイドライン 405

**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**呼吸器感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****ナフサ（石油）、水素化処理軽質:**

試験タイプ : ビューラー法  
暴露の主経路 : 皮膚接触  
種 : モルモット  
方法 : OECD 試験ガイドライン 406  
結果 : 陰性

**イソプロピルアルコール:**

試験タイプ : ビューラー法

## シリコンスプレー

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 10/19/2020  
9.2 12/11/2020 374463-00006 初回作成日: 05/16/2012

---

暴露の主経路 : 皮膚接触  
種 : モルモット  
方法 : OECD 試験ガイドライン 406  
結果 : 陰性

**ヘプタン酸 2-プロペニル:**

試験タイプ : マキシマイゼーション試験  
暴露の主経路 : 皮膚接触  
種 : モルモット  
方法 : OECD 試験ガイドライン 406  
結果 : 陰性

**生殖細胞変異原性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****ブタン:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験)  
種: ラット  
投与経路: 吸入 (ガス)  
方法: OECD 試験ガイドライン 474  
結果: 陰性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**ナフサ (石油)、水素化処理軽質:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
方法: OECD 試験ガイドライン 471  
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験)  
種: ラット  
投与経路: 腹腔内注射  
方法: OPPTS 870.5395  
結果: 陰性

**プロパン:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験)

## シリコンスプレー

版番号 9.2 改訂日: 12/11/2020 整理番号: 374463-00006 前回改訂日: 10/19/2020 初回作成日: 05/16/2012

---

種: ラット  
投与経路: 吸入(ガス)  
方法: OECD 試験ガイドライン 474  
結果: 陰性

**イソブタン:**

- in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vitro 染色体異常試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 473  
結果: 陰性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく
- in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験)  
種: ラット  
投与経路: 吸入(ガス)  
方法: OECD 試験ガイドライン 474  
結果: 陰性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**イソプロピルアルコール:**

- in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
結果: 陰性
- 試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験  
結果: 陰性
- in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験)  
種: マウス  
投与経路: 腹腔内注射  
結果: 陰性

**ヘプタン酸 2-プロペニル:**

- in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
方法: OECD 試験ガイドライン 471  
結果: 陰性
- 試験タイプ: in vitro 小核試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 487  
結果: 陰性
- 試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 476  
結果: 陰性

**カンフェン:**

## シリコンスプレー

版番号 9.2 改訂日 12/11/2020 整理番号 374463-00006 前回改訂日: 10/19/2020 初回作成日: 05/16/2012

---

- in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
結果: 陰性
- 試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験  
結果: 陰性
- in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験)  
種: マウス  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 474  
結果: 陰性

**発がん性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****ナフサ（石油）、水素化処理軽質:**

- 種 : マウス  
投与経路 : 皮膚接触  
曝露時間 : 102 週  
方法 : OECD 試験ガイドライン 451  
結果 : 陰性

**イソプロピルアルコール:**

- 種 : ラット  
投与経路 : 吸入(蒸気)  
曝露時間 : 104 週  
方法 : OECD 試験ガイドライン 451  
結果 : 陰性

**生殖毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****ブタン:**

- 妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組み合わせ試験  
種: ラット  
投与経路: 吸入(ガス)  
方法: OECD 試験ガイドライン 422  
結果: 陰性
- 胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組み合わせ試験  
投与経路: 吸入(ガス)

## シリコンスプレー

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 10/19/2020  
9.2 12/11/2020 374463-00006 初回作成日: 05/16/2012

---

方法: OECD 試験ガイドライン 422  
結果: 陰性

**ナフサ（石油）、水素化処理軽質:**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 二世代生殖毒性試験  
種: ラット  
投与経路: 吸入(蒸気)  
方法: OECD 試験ガイドライン 416  
結果: 陰性

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育  
種: ラット  
投与経路: 吸入(蒸気)  
方法: OECD 試験ガイドライン 414  
結果: 陰性

**プロパン:**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組  
み合わせ試験  
種: ラット  
投与経路: 吸入(ガス)  
方法: OECD 試験ガイドライン 422  
結果: 陰性

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組  
み合わせ試験  
種: ラット  
投与経路: 吸入(ガス)  
方法: OECD 試験ガイドライン 422  
結果: 陰性

**イソブタン:**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組  
み合わせ試験  
種: ラット  
投与経路: 吸入  
方法: OECD 試験ガイドライン 422  
結果: 陰性

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組  
み合わせ試験  
種: ラット  
投与経路: 吸入(ガス)  
方法: OECD 試験ガイドライン 422  
結果: 陰性

## シリコンスプレー

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 10/19/2020  
9.2 12/11/2020 374463-00006 初回作成日: 05/16/2012

---

**イソプロピルアルコール:**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 二世世代生殖毒性試験  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
結果: 陰性

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
結果: 陰性

**ヘプタン酸 2-プロペニル:**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 生殖/発生毒性スクリーニング試験  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 421  
結果: 陰性

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精能力 / 初期胚発生  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 414  
結果: 陰性

**カンフェン:**

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 414  
結果: 陰性

**特定標的臓器毒性 (単回ばく露)**

眠気又はめまいのおそれ。

**成分:****ブタン:**

アセスメント : 眠気又はめまいのおそれ。

**ナフサ (石油)、水素化処理軽質:**

アセスメント : 眠気又はめまいのおそれ。

**プロパン:**

アセスメント : 眠気又はめまいのおそれ。



## シリコンスプレー

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 10/19/2020  
9.2 12/11/2020 374463-00006 初回作成日: 05/16/2012

---

**イソブタン:**

アセスメント : 眠気又はめまいのおそれ。

**イソプロピルアルコール:**

アセスメント : 眠気又はめまいのおそれ。

**特定標的臓器毒性（反復ばく露）**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**反復投与毒性****成分:****ブタン:**

種 : ラット  
NOAEL : 9000 ppm  
投与経路 : 吸入(ガス)  
曝露時間 : 6 週  
方法 : OECD 試験ガイドライン 422

**ナフサ（石油）、水素化処理軽質:**

種 : ラット  
NOAEL : > 20 mg/l  
投与経路 : 吸入(蒸気)  
曝露時間 : 13 週  
方法 : OPPTS 870.3465  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

**プロパン:**

種 : ラット  
NOAEL : 7.214 mg/l  
投与経路 : 吸入(ガス)  
曝露時間 : 6 週  
方法 : OECD 試験ガイドライン 422

**イソブタン:**

種 : ラット  
NOAEL : 9000 ppm  
投与経路 : 吸入(ガス)  
曝露時間 : 6 週  
方法 : OECD 試験ガイドライン 422

**イソプロピルアルコール:**

種 : ラット  
NOAEL : 12.5 mg/l

## シリコンスプレー

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 10/19/2020  
9.2 12/11/2020 374463-00006 初回作成日: 05/16/2012

---

投与経路 : 吸入(蒸気)  
曝露時間 : 104 週

**ヘプタン酸 2-プロペニル:**

種 : ラット, オス  
NOAEL :  $\geq$  84.25 mg/kg  
投与経路 : 飲み込んだ場合  
曝露時間 : 90 Days

**カンフェン:**

種 : ラット, メス  
NOAEL :  $\geq$  250 mg/kg  
投与経路 : 飲み込んだ場合  
曝露時間 : 28 Days  
方法 : OECD 試験ガイドライン 407

**誤えん有害性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****ナフサ(石油)、水素化処理軽質:**

この物質または混合物は人が吸引すると毒性の危険があることが知られている。または、人による吸引毒性の危険を生じるものであると見なさなければならない。

---

**12. 環境影響情報****生態毒性****成分:****ナフサ(石油)、水素化処理軽質:**

魚毒性 : LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): 8.2 mg/l  
曝露時間: 96 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 203  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 4.5 mg/l  
に対する毒性 : 曝露時間: 48 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 202  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

藻類/水生生物に対する毒性 : EC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)):  $>$  1,000 mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

## シリコンスプレー

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 10/19/2020
9.2	12/11/2020	374463-00006	初回作成日: 05/16/2012

- 最大無影響濃度 (*Pseudokirchneriella subcapitata* (緑藻)):  
> 0.01 - 0.1 mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 201
- 魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (*Pimephales promelas* (ファットヘッドミノウ)): 2.6 mg/l  
曝露時間: 14 d  
方法: OECD 試験ガイドライン 204  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく
- ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): 16 mg/l  
に対する毒性 (慢性毒性) 曝露時間: 21 d  
方法: OECD 試験ガイドライン 211
- イソプロピルアルコール:**
- 魚毒性 : LC50 (*Pimephales promelas* (ファットヘッドミノウ)): 9,640 mg/l  
曝露時間: 96 h
- ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): > 10,000 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 24 h
- 微生物に対する毒性 : EC50 (*Pseudomonas putida* (シュードモナス - プチダ)): > 1,050 mg/l  
曝露時間: 16 h
- ヘプタン酸 2-プロペニル:**
- 魚毒性 : LC50 (*Danio rerio* (ゼブラフィッシュ)): > 0.1 - 1 mg/l  
曝露時間: 96 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 203  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく
- ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): 0.89 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 48 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 202
- 藻類/水生生物に対する毒性 : EC50 (*Desmodesmus subspicatus* (緑藻)): > 1 - 10 mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 201  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく
- EC10 (*Desmodesmus subspicatus* (緑藻)): > 0.1 - 1 mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 201  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく
- M-ファクター (水生環境有害) : 1

## シリコンスプレー

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 10/19/2020  
9.2 12/11/2020 374463-00006 初回作成日: 05/16/2012

---

性 短期（急性）

**カンフェン:**

魚毒性 : LC50 (Brachydanio rerio (ゼブラフィッシュ)): 0.72 mg/l  
曝露時間: 96 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 203

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 0.72 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 48 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類/水生生物に対する毒性 : EC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): > 0.29  
mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

最大無影響濃度 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)):  
0.07 mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

M-ファクター (水生環境有害 : 1  
性 短期（急性）

M-ファクター (水生環境有害 : 1  
性 長期（慢性）

微生物に対する毒性 : EC10: 490.3 mg/l  
曝露時間: 3 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 209

**残留性・分解性****成分:****ブタン:**

生分解性 : 結果: 易分解性。  
生分解: 100 %  
曝露時間: 385.5 h  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**ナフサ（石油）、水素化処理軽質:**

生分解性 : 結果: 易分解性。  
生分解: 77 %  
曝露時間: 28 d  
方法: OECD 試験ガイドライン 301F

## シリコンスプレー

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 10/19/2020  
9.2 12/11/2020 374463-00006 初回作成日: 05/16/2012

---

**プロパン:**

生分解性 : 結果: 易分解性。  
生分解: 100 %  
曝露時間: 385.5 h  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**イソブタン:**

生分解性 : 結果: 易分解性。  
生分解: 100 %  
曝露時間: 385.5 h  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**イソプロピルアルコール:**

生分解性 : 結果: 急速分解可能  
BOD/COD : BOD: 1.19 (BOD5 (5日以内に生化学的酸素要求)) COD:  
2.23 BOD/COD: 53 %

**ヘプタン酸 2-プロペニル:**

生分解性 : 結果: 易分解性。  
生分解: 81 %  
曝露時間: 28 d  
方法: OECD 試験ガイドライン 301F

**カンフェン:**

生分解性 : 結果: 易分解性ではない。  
生分解: < 20 %  
曝露時間: 28 d  
方法: OECD 試験ガイドライン 301F

**生体蓄積性****成分:****ブタン:**

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 2.31  
(log 値)

**ナフサ (石油)、水素化処理軽質:**

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: > 4  
(log 値) 備考: 専門家の判断

**イソブタン:**

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 2.8  
(log 値)

## シリコンスプレー

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 10/19/2020  
9.2 12/11/2020 374463-00006 初回作成日: 05/16/2012

---

**イソプロピルアルコール:**

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 0.05  
(log 値)

**ヘプタン酸 2-プロペニル:**

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 3.97  
(log 値)

**カンフェン:**

生体蓄積性 : 種: Cyprinus carpio (コイ)  
生物濃縮因子 (BCF) : 432 - 1,290  
方法: OECD 試験ガイドライン 305C

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 4.22  
(log 値)

**土壤中の移動性**

データなし

**オゾン層への有害性**

非該当

**他の有害影響**

データなし

---

**13. 廃棄上の注意****廃棄方法**

残余廃棄物 : 地方自治体の規制に従い処分する。

**汚染容器及び包装**

: 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。  
残留物の残る空の容器は危険な可能性があります。  
このような容器に圧力をかけたり、切ったり、はんだ付けしたり、ロウ付けしたり、ドリルで穴をあけたり、曲げたり、熱や炎、火花もしくはそのほかの可燃性物質にさらさないでください。爆発や死傷事故を引き起こす可能性があります。特に指定が無い場合、未使用品として廃棄する。  
エアゾール缶は（圧縮ガスを含め）噴霧し切って完全に空にすること。

---

**14. 輸送上の注意****国際規制**

## シリコンスプレー

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 10/19/2020
9.2	12/11/2020	374463-00006	初回作成日: 05/16/2012

**陸上輸送 (UNRTDG)**

国連番号 (UN number) : UN 1950  
国連輸送名 (Proper shipping name) : AEROSOLS  
国連分類 (Class) : 2.1  
容器等級 (Packing group) : 規制による割り当て無し  
ラベル (Labels) : 2.1

**航空輸送 (IATA-DGR)**

UN/ID 番号 (UN/ID number) : UN 1950  
国連輸送名 (Proper shipping name) : Aerosols, flammable  
国連分類 (Class) : 2.1  
容器等級 (Packing group) : 規制による割り当て無し  
ラベル (Labels) : Flammable Gas  
梱包指示 (貨物機) (Packing instruction (cargo aircraft)) : 203  
梱包指示 (旅客機) (Packing instruction (passenger aircraft)) : 203

**海上輸送 (IMDG-Code)**

国連番号 (UN number) : UN 1950  
国連輸送名 (Proper shipping name) : AEROSOLS (Naphtha (petroleum), hydrotreated light)  
国連分類 (Class) : 2.1  
容器等級 (Packing group) : 規制による割り当て無し  
ラベル (Labels) : 2.1  
EmS コード (EmS Code) : F-D, S-U  
海洋汚染物質 (該当・非該当) (Marine pollutant) : 該当

**MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)**

供給された状態の製品には非該当。

**国内規制**

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

**特別の安全対策**

ここに提供されている輸送分類は、情報の目的だけのため、本安全データシートの中で解説されるように開梱された材料の特性のみに基づいています。輸送分類は、交通手段、パッケージサイズと地域や地方の規則の変更により、変更される可能性があります。

**15. 適用法令****関連法規****消防法**

第 4 類, 第一石油類, 非水溶性液体, (200 リットル), 危険等級 II, (ガスを抜いた後の残留物はこの分類に相当する)

## シリコンスプレー

版番号  
9.2改訂日:  
12/11/2020整理番号:  
374463-00006前回改訂日: 10/19/2020  
初回作成日: 05/16/2012**化審法**

優先評価化学物質

化学名	番号
イソプロピルアルコール	102
アリル=ヘプタノアート	151
カンフェン	186

**労働安全衛生法**

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第 57 条の 2（施行令別表第 9）

化学名	番号	含有量 (%)
石油ナフサ	330	>=20 - <30
プロピルアルコール	494	>=1 - <10
ブタン	482	>=40 - <50

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第 57 条（施行令第 18 条）

化学名	番号
石油ナフサ	330
プロピルアルコール	494
ブタン	482

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

第三種有機溶剤等



## シリコンスプレー

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 10/19/2020
9.2	12/11/2020	374463-00006	初回作成日: 05/16/2012

**労働安全衛生法施行令 - 別表第一 (危険物)**

可燃性のガス

**毒物及び劇物取締法**

非該当

**化学物質排出把握管理促進法**

非該当

**高圧ガス保安法**

平成 9 年通産省告示 139 号に従い、高圧ガス保安法の適用を除外される

**火薬類取締法**

非該当

**船舶安全法**

危規則第 2, 3 条危険物告示別表第 1: 高圧ガス

**航空法**

施行規則第 194 条危険物告示別表第 1: 高圧ガス

**海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律**

ばら積み輸送 : 有害液体物質(Z 類)

個品輸送 : 海洋汚染物質

**麻薬及び向精神薬取締法**

麻薬向精神薬原料 (輸出・輸入許可)

非該当

特定麻薬向精神薬原料 (輸出・輸入許可)

非該当

**廃棄物の処理及び清掃に関する法律**

非該当

**16. その他の情報****詳細情報**引用文献 : 自社技術データ、原材料 SDS に基づくデータ、OECD eChem ポータルおよび欧州化学物質局 <http://echa.europa.eu/> の検索結果

日付フォーマット : 年/月/日

**その他の略語の全文**

ACGIH : 米国。ACGIH 限界閾値 (TLV)

ACGIH BEI : ACGIH - 生物学的暴露指標 (BEI)

## シリコンスプレー

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 10/19/2020
9.2	12/11/2020	374463-00006	初回作成日: 05/16/2012

安衛法（管理濃度） : 作業環境評価基準、健康障害防止指針  
 日本産業衛生学会（許容濃度） : 日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告 -I. 化学物質の許容濃度  
 ACGIH / TWA : 8 時間、時間加重平均  
 ACGIH / STEL : 短時間暴露限界  
 安衛法（管理濃度） / ACL : 管理濃度、基準濃度  
 日本産業衛生学会（許容濃度） / OEL-M : 許容濃度  
 日本産業衛生学会（許容濃度） / OEL-C : 最大許容濃度

AIIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KEGI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - テリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリ; (Q) SAR - (定量的) 構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリ; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

この安全データシート(以下「SDS」という)で提供する情報(以下「本情報」という)は、本書作成時点において、弊社の最善の知識、情報、及び信念のもとで正確であると判断したものです。本情報は、製品の安全な取扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄及び漏洩に関するガイダンスとしてのみ作成されており、いかなる保証又は品質規格をなすものではありません。本情報は、SDSの頭書に示されている特定された製品に関するものであり、当該本製品が他の製品と組み合わせ、又はプロセス中で使用される場合、本文中に言及がない限り、有効にはならない可能性があります。本製品の使用者各位においては、本情報及び推奨事項を適用する場合に、使用者各位の最終製品における本製品の適切な評価を含めて、使用者各位の意図する方法での特定の状況における本製品の取扱い、使用、処理、及び保管について、確認願います。

JP / JA